

富山年会における男女共同参画セミナー「支え・支えられて共に歩む」

2014年3月の第55回学会年会（会場：富山大学）において、男女共同参画委員会主催による第3回のセミナーを開催しました。今回の「支え・支えられて共に歩む」と題するキャリアパスセミナーには、開催日が大会最終日の昼休みという日程であるにもかかわらず約130名の参加者があり、非常に活気ある集まりとなりました（写真）。



西村いくこ学会長、男女共同参画委員長の田中による挨拶の後、「男女共同参画学協会連絡会」の幹事学会の準備状況報告を行いました。その後、2名の招待講師により、大学や独立行政法人の研究機関で進められている男女共同参画に関する取り組みについて、講演いただいています。

お一人目の講師の水町功子先生（農研機構 男女共同参画推進室・室長）には、「農研機構における男女共同参画の取組について」と題し、農水省系の独立行政法人の研究機関における取り組みを紹介していただきました。組織の中核を巻き込む重要性や、国内に多数分散している研究所に活動を浸透させる努力、さらに親しみやすい活動を目指す手作りのキャラクター「おむすびなろりん」のご紹介、さらにグッズを来場者に配っていただいたことも好評でした。

お二人目の講師の小林かおり先生（富山大学大学院理工学研究部 准教授）には、「助けられて子育て中」と題し、研究者・大学教員と企業で働く配偶者カップルの今まさに子育てをしながらキャリア形成をする渦中であって、柔軟でしなやかな考え方や、それを支援する制度や、周りの人々の実際の支え方について、具体的な事例を楽しくご紹介いただきました。